

モデル事例（シニア向け）

東京都中央区のリアル・マドリッドスクール東京晴海校にて、平日日中に周辺地域に居住されているシニアの方向けに「アクティブシニアサロン」が開催されており、その中でミニフットゴルフが中心的なアクティビティとなっています。

この活動は2022年より途切れることなく継続されており、サロンの参加者も現在まで右肩上がりに増加しています。

この活動が、行政やメディアにもフレイル予防など社会的意義が非常に高いと評価され、2023年には産経新聞全国版にも大きく記事が掲載されています。

▽参考URL

<https://www.sankei.com/article/20230820-2XYXLKTPPVJ25FH62ZOQYTRPAA/>

<https://minifootgolf.jp/report-20230915-real-madrid-harumi/>



モデル事例（ファミリー向け大会）

Jリーグチームである、ジェフユナイテッド市原・千葉様の主催によるイベント「全ジェフオープンミニフットゴルフ大会」。

毎年夏休み恒例のイベントとなっており今年ですでに4回目。毎回非常に人気で参加希望者が多く、応募開始からすぐにキャンセル待ちとなるほどです。

親子一組で1打ずつ交互に蹴ってプレーし、どのホールでも大きくボールを蹴る必要はないため、小さな女の子や普段あまり運動をしないようなママさんでも全く問題ありません。

▽参考URL

<https://minifootgolf.jp/report-20250817-zen-jef-open/>



モデル事例（女性・ママさん向け）

群馬県サッカー協会の主催による「オトナ女子ENJOYサッカーデー」。

地域にお住まいの女性を対象に毎月一回開催されており、ミニフットゴルフのほかエンジョイレベルのフットサルや、ボールを使った各種運動メニューなど、気軽にサッカーや運動を始めてみたい女性に対して、きっかけとなる場を提供されています。

遊びの要素もたくさんあるので、お子さん連れのママさんでも全く問題なく、子供も一緒に全力で楽しんでいます。

▽参考URL

<https://minifootgolf.jp/report-20250817-zen-jef-open/>



東京都中央区の複数の児童館にて、放課後学童保育のレクリエーションの一つとしてミニフットゴルフが採用されています。

体育館でもできる、省スペースでもできる、少人数でもできる、といった強みを活かしながら、1コマ30分でも実施可能といった柔軟性が施設側にも高く評価されています。

最初に練習タイム⇒その後に本番の勝負タイムという流れで、子供たちはすぐに感覚をつかみ上達しますし、時にはお迎えにきた親御さんたちも参加して盛り上がっています。

▽参考URL

<https://minifootgolf.jp/report-20230920-jidoukan/>

<https://minifootgolf.jp/report-20211215-jidoukan/>



モデル事例（高齢者・福祉施設向け）

埼玉県株式会社ソクスポ様によるカップキット/ミニフットゴルフの活用事例です。

「訪問型スポーツレクリエーション」として高齢者福祉施設を訪問し、1コマ45分でミニフットゴルフを含む軽スポーツを提供するサービスを展開されています。

実施した施設からはリピートの依頼が多いほか、新規施設からの引き合いも多く、スケジュールがさばききれないほどの好評で、対応エリアを県外にも拡大しつつあるとのこと。

▽参考URL

<https://minifootgolf.jp/report-20250610-sokuspo/>

ソクスポの「訪問型スポーツレクリエーション」

費用
1回7,000円/45分(スタッフ1名) ※2名の場合は9,000円

ポイント
★専門のスポーツ道具を使用し普段体験できないスポーツを実施
★介護福祉士有資格スタッフによるプログラムの安全チェックを実施
★開催場所(スペース)・課題/要望に応じたプログラムアレンジ可能

実施例
①ミニフットゴルフ(手や足を使ってホールイン 効果:下肢の運動 他)
②オリジナルビデオを用いた歌体操・キャッチボール
③モルック(棒倒しスポーツ 効果:視覚と手の協調 他)

ご利用の流れ 「まずはスポーツ道具を持って、ご説明に伺います!」
お打ち合わせ・無料体験 → 当日企画の確認 → スポーツレク実施

**123種類のスポーツ経験者である株式会社ソクスポ代表吉田とスタッフが
安心・安全に楽しめるスポーツレクリエーションをお届けします!**

お問い合わせ: 株式会社ソクスポ(吉田) 080-2016-0737 sokuspo@gmail.com

誰でも即スポーツを楽しめる世界をつくる - Sokuspo Inc. -



モデル事例（学校訪問）

埼玉県立立教新座高等学校様よりお声がけをいただき、ミニフットゴルフの体験授業を実施しました。

会場となったサッカーピッチは綺麗な人工芝で広く、参加者の高校生たちもばっちり身体が動くということで、ミニフットゴルフの代表的な下記3種目を全て実施しました。

- ・ホールインワンチャレンジ形式
- ・スピードチャレンジ形式
- ・ストロークプレー形式

全体を8チームに分け、各種目で得点を記録しながら競う形式とし、体育の2コマ2時間を目一杯楽しみました。

▽参考URL

<https://minifootgolf.jp/20240612-rikkyo-niiza/>



モデル事例（障がい者向けイベント）

神奈川県川崎市でのインクルーシブフットボールイベントでは、日本障がい者サッカー連盟（JIFF）様や川崎フロンターレ様と連携し、ミニフットゴルフを出展させていただきました。

このイベントは、年齢、性別、障がいの有無などに関係なくみんな一緒に楽しむというコンセプトのもと、小さなお子さんからシニアの方まで、健常者も障がいをお持ちの方も含め、沢山の参加者にミニフットゴルフを体験していただきました。

また、愛知県で行われたイベントでは、愛知県電動車椅子サッカー協会様と連携し、電動車いすでのミニフットゴルフ体験会を実施しました。

▽参考URL

<https://minifootgolf.jp/report-20231007-kawasaki-inclusive/>

<https://minifootgolf.jp/report-20240713-aichi/>



モデル事例（国際交流）

台湾から、夏休みの遠征で来日した「FC PABLO」様とミニフットゴルフの体験会を実施しました。

来日のメインはもちろん地域チームとのトレーニングマッチですが、それだけでは付き添いの親御さんたちと楽しめる機会がないため、一行が全員で楽しめるアクティビティーとしてミニフットゴルフが行程の一つに採用された次第です。

皆さんもちろん初めてのミニフットゴルフでしたが、複雑なルールや詳しい説明などが不要のため、言葉の壁ありません。

「こんな種目があったのか」という新しい驚きとともに、全員が目一杯楽しんでいました。また夏の猛暑のなかでしたが、体力的な負担が高くない点も評価されていました。

▽参考URL

<https://minifootgolf.jp/report-20240719-fc-pablo/>

